

第11回 SAスキルアップミーティング 大阪会場 開催報告

(開催日:令和元年11月22日)

令和元年 12月

関西WG:北村 土肥 西端 安藤 大西 曾我

谷口 塚邊 永井 野口 諸石 山口

事務局 : 栃尾

立案

国内の安衛法での「努力義務」と、法律面から問われる「責任」について、
安全衛生における「責任」とは？

労働災害発生時における機械安全の法的取り扱いはどうなるのか？

労働災害の 発生前の責任 について

愛知労働局 : 濱田 勉先生

発生後の責任 について

色川法律事務所: 嶋野 修司弁護士 / 有岡 一大弁護士

に講演を依頼することにした。

また、SUMでは参加者間の情報交換の場でもある点から、

1グループ5-7名でのディスカッションの時間を設け、3部の構成とした

概要

日時: 令和元年11月22日(金)

場所: 大阪 CIVI北梅田研修センター

募集人数 : 100名 (当初50名の予定が、希望者多数により変更)

応募者 : 100名 (定員にて締切)

時間割

始	終	内容
13:00	~ 13:30	開場
13:30	~ 13:40	はじめに
13:40	~ 14:30	情報交換(グループディスカッション)
14:30	~ 14:40	休憩
14:40	~ 16:00	講演:「安全衛生の現状と課題~事前責任と事後責任~」 愛知労働局 瀧田 勉 様
16:00	~ 16:10	休憩
16:10	~ 17:10	講演:「労働災害に伴う訴訟の実態」 色川法律事務所 嶋野 修司 弁護士、有岡 一大 弁護士
17:10	~ 17:40	質疑応答
17:40	~ 17:45	終わりに、アンケート等

第一部 グループディスカッション

講師の時間都合上、グループディスカッションを最初に実施することとしました。

参加者数が多い為、1グループ6-7名の16グループに分かれてもらい、事務局側では議論テーマはとくに設定せず、各グループで自由に意見交換をして頂きました
時間の都合上、各グループの議論内容についての発表は行わない事としました

自社(参加者企業)の取り組みの紹介や現状の悩み、今後の課題等について異なる企業、業界、立場からの意見を聞く、良い機会になったと思います。

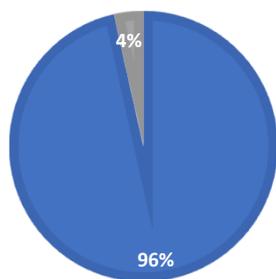
第二部 講演

講師 : 愛知労働局 主任安全専門官 濱田 勉 氏

テーマ: 安全衛生の現状と課題～事前責任と事後責任～

愛知労働局: 濱田様より、本来の目的を見失うことのない「リスクアセスメントの目的」を、特に「リスクアセスメントは未来に対して事故を発生させない為の責任(事前責任)」だという事をご自身の指導も含め、ユーモアたっぷり非常にわかりやすく講演頂きました。

■満足 ■やや満足 ■やや不満 ■不満 ■未回答



第二部講演について
アンケート結果

アンケート自由意見(抜粋)

- ・労働局の方に安全衛生についての現状と課題が聞けて良かった
- ・事前責任にどこまで力と工数をかけられるのかがポイントとわかった
- ・改めて「危なさに向き合う」という事の意味を理解できた
- ・リスクアセスメントは未来に対しての仕事という考え方がよかった
- ・責任の区分が必要という事がわかった

他、多数コメントあり

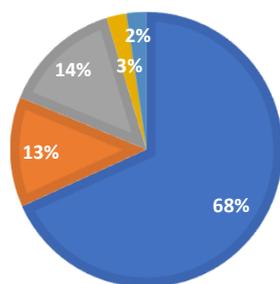
第三部 講演

講師 : 色川法律事務所 弁護士 嶋野 修司 氏 / 有岡 一大 氏

テーマ: 労働災害に伴う訴訟の実態

労働災害が発生した場合に問題となる責任について、
安衛法違反の場合、法的な責任としての 行政責任・刑事責任・民事責任 について
法律の観点から責任及び過失相殺の考え方等を、関連する判例をあげて解説頂きました。

■満足 ■やや満足 ■やや不満 ■不満 ■未回答



第三部講演について
アンケート結果

アンケート自由意見(抜粋)

- ・具体的な判例に対しての説明がわかりやすかった
- ・労災発生時の法的考え方、責任と対応が理解できた
- ・安衛法は最低限の義務であることがわかった
- ・安全配慮義務と過失相殺からできることは実施すべきだと腑に落ちた
- ・法的な考えの一面を知ることができた

他、多数コメントあり

質疑応答

各講演が終了後、質疑応答の時間をとって濱田先生、嶋野先生、有岡先生にお答えいただきました。

通業の業務ではあまり質問する機会のない先生方への質問は多数の参加者からの挙手により30分以上途切れる事がなく続きました。

会場時間の都合上で質疑応答時間を一旦区切らせていただきました。

懇親会

SUMの盛り上がりをそのままに、第二ステージ(懇親会)を開きました

40名程の参加でした

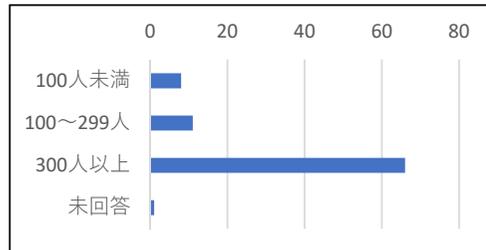
講師の先生お三方を囲み、普段なかなか機会がない、

ざっくばらんな話に大いに盛り上がりました。

参加者アンケート集計

(講演の感想以外の項目)

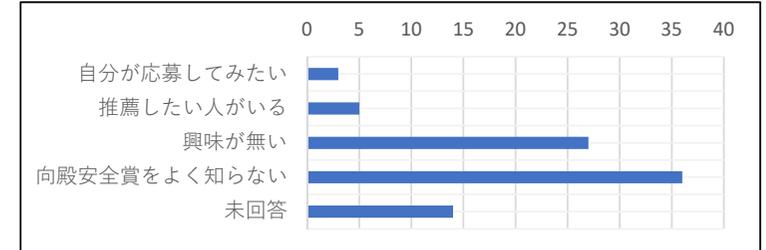
従業員数



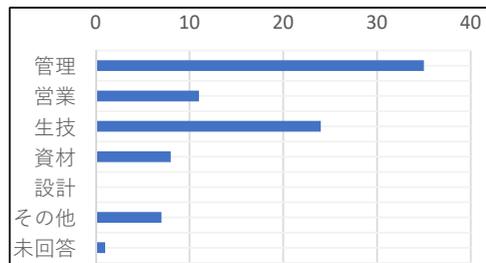
安全について法的対応は？



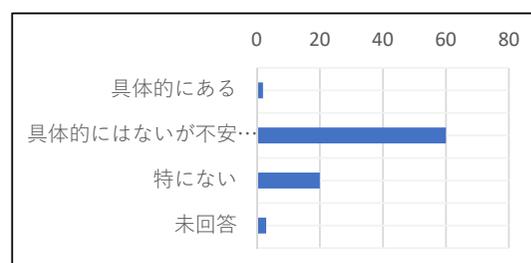
向殿安全賞に個人として



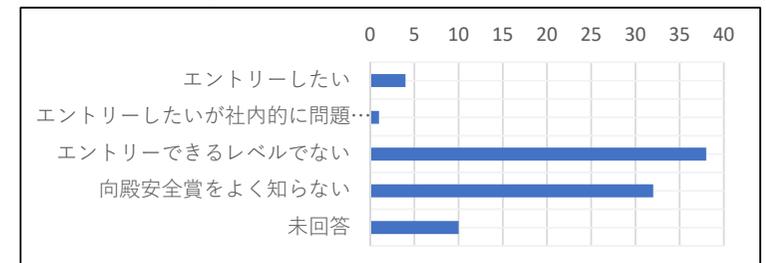
担当業務



安全について法的な心配事が



向殿安全賞に企業として



参加者アンケート集計

(全体に対しての自由意見)

- ・他者との情報共有、交換ができた
- ・RA等のリスクマネジメントは実施しているが、事故後の事後責任について学べてよかった
- ・質疑応答で理解が深まった
- ・同じ課題を抱えるメンバーでの意見交換はとても有意義だった
- ・法的な内容は通常業務では経験がないため、勉強になった
- ・リスクアセスメントの取り組み方を変えようと思った

参加者アンケート集計

(次回に期待するテーマ)

- ・外国人労働者に対する安全対策
- ・Safety2.0関連
- ・機能安全とAI
- ・社内に安全意識を広める手法
- ・国際法規に関する動向
- ・海外での裁判事例
- ・リスクアセスメントの実施例(工夫されている事例の紹介等)
- ・法令改正、労災実例紹介
- ・リスクアセスメントを取扱説明書にどのように反映させるか

まとめ

➤ 今回も案内開始よりわずか2日間で、当初の定員50名を超える申し込みがありました。

収容人数を多くできる会場に急遽変更し、追加募集ができました。

➤ 100名という多数の定員であっても数日で締切る状況となり、スキルアップミーティングへの期待をうかがわせるものとなりました。

➤ アンケート内容の SA協議会への意見では

- ・気軽に参加できるセミナーが増えることを期待
- ・SBA資格者、非資格者向けの情報発信を期待
- ・対策を具体的に見学できる場があれば・・・
- ・SA,SLAの勉強会を開いてほしい

等といった、更なる啓発となる内容を期待されています。WG内で実施可否を検討してまいります

➤ 関西WGでは引き続き 協議会活動のグループメンバーを募集しております

SUMの立案-実施や、WG活動に興味のある方はお気軽にお問い合わせ頂けますようお願いいたします

以上